



平成23年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年10月20日

上場取引所 東

上場会社名 ゲンキー株式会社

コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山形 浩幸

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 平成22年11月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期第1四半期の連結業績(平成22年6月21日～平成22年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第1四半期	12,632	25.6	384	5.4	456	13.3	202	15.4
22年6月期第1四半期	10,059	7.4	365	75.0	402	78.5	239	390.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年6月期第1四半期	59.09	58.88
22年6月期第1四半期	7,864.50	7,816.81

(注)平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成22年6月期第1四半期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、「添付資料」9ページ「4.補足情報(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年6月期第1四半期	20,084	6,150	30.6	1,788.31
22年6月期	18,991	6,024	31.7	1,752.33

(参考)自己資本 23年6月期第1四半期 6,138百万円 22年6月期 6,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年6月期		1,750.00		22.50	
23年6月期					
23年6月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

(注)1 平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成22年6月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値で表示しており、平成22年6月期の1株当たり配当金合計の記載を省略しております。詳しくは、「添付資料」9ページ「4.補足情報(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

2 平成22年6月期期末配当金の内訳 普通配当 17円50銭 記念配当 5円00銭

3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年6月21日～平成23年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,952	17.1	482	11.7	606	9.3	281	22.8	81.86
通期	47,139	14.3	988	2.5	1,250	2.0	635	3.2	184.98

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳しくは、[添付資料] 3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、除外 社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年6月期1Q 3,432,800株 22年6月期 3,432,800株

期末自己株式数 23年6月期1Q 67株 22年6月期 株

期中平均株式数(四半期累計) 23年6月期1Q 3,432,779株 22年6月期1Q 30,484株

(注) 平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成22年6月期第1四半期に係る期中平均株式数(四半期連結累計期間)は、当該株式分割が行われる前の株式数で表示しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」及び、[添付資料] 9ページ「4. 補足情報 (ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成22年6月21日～平成22年9月20日)におけるわが国の経済は、一部の業種で企業収益において改善傾向が見られるものの、個人消費につきましては、雇用情勢の悪化を背景とした景気の先行き不透明感から依然として厳しい状況で推移しております。

当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経営環境につきましても、雇用不安や所得の伸び悩みなどから消費マインドは一段と冷え込み、また薬事法の改正に伴う異業種の参入を含めたオーバーストアの状況も重なって、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売場面積750坪を中心とする「メガドラッグストア」業態での店舗展開を強化し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、毎週月曜日から金曜日までチラシによる日替り販売を実施し、昨年を引き続き、ポイントカードによる販売促進施策(固定客への販売促進企画や週末ポイント2倍デー等)を実施したことで、地域のお客様のご支援を得てまいりました。

新規出店につきましては、メガドラッグストアを福井県に2店舗、岐阜県に1店舗及び愛知県に1店舗出店いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア49店舗、ドラッグストア19店舗の合計68店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は126億32百万円と前第1四半期連結会計期間に比べ25億72百万円(25.6%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益4億56百万円と前第1四半期連結会計期間に比べ53百万円(13.3%)の増加、四半期純利益は「資産除去債務に関する会計基準」の適用に伴う影響額1億4百万円を特別損失に計上した結果、2億2百万円と前第1四半期連結会計期間に比べ36百万円(△15.4%)の減益となりました。

次に、当第1四半期連結会計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」116億32百万円、「ドラッグストア」8億37百万円、「その他」1億62百万円となりました。また、商品別の内訳では、食品63億27百万円、化粧品21億96百万円、雑貨21億77百万円、医薬品15億83百万円、その他3億47百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は200億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億93百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金の増加1億9百万円、商品の増加2億96百万円、有形固定資産の増加4億21百万円であります。また、負債合計は139億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億66百万円増加しました。その主な要因は、買掛金の増加10億7百万円、1年内返済予定長期借入金の減少1億65百万円、未払法人税等の減少2億24百万円であります。純資産は61億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における業績は、概ね前回発表(平成22年7月20日)の業績予想の想定範囲内で推移しており、現時点において、業績予想の変更は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①会計基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益は5,761千円減少し、経常利益は5,928千円減少し、税金等調整前四半期純利益は110,441千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は337,538千円であります。

②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,597	1,230,023
売掛金	70,151	67,216
商品	5,794,108	5,497,733
貯蔵品	11,180	14,992
その他	655,158	618,735
流動資産合計	7,870,197	7,428,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,496,454	6,747,010
その他(純額)	1,928,009	2,256,159
有形固定資産合計	9,424,464	9,003,169
無形固定資産		
その他	115,299	120,297
無形固定資産合計	115,299	120,297
投資その他の資産		
その他	2,724,388	2,489,093
貸倒引当金	△50,000	△50,000
投資その他の資産合計	2,674,388	2,439,093
固定資産合計	12,214,151	11,562,560
資産合計	20,084,348	18,991,261
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,797,672	5,790,238
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,669,856	1,835,655
未払法人税等	215,861	440,483
賞与引当金	77,670	39,354
ポイント引当金	568,951	560,968
その他	1,137,564	1,226,782
流動負債合計	10,567,576	9,893,482
固定負債		
長期借入金	2,904,900	2,973,008
資産除去債務	364,457	—
その他	96,667	100,667
固定負債合計	3,366,025	3,073,675
負債合計	13,933,601	12,967,158

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,020,737	1,020,737
資本剰余金	824,391	824,391
利益剰余金	4,299,629	4,174,026
自己株式	△73	—
株主資本合計	6,144,684	6,019,155
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,890	△3,745
評価・換算差額等合計	△5,890	△3,745
新株予約権	11,952	8,692
純資産合計	6,150,747	6,024,102
負債純資産合計	20,084,348	18,991,261

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成21年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)
売上高	10,059,711	12,632,441
売上原価	7,821,315	10,074,877
売上総利益	2,238,396	2,557,564
販売費及び一般管理費	1,873,342	2,172,655
営業利益	365,054	384,908
営業外収益		
受取利息	1,774	1,749
受取賃貸料	26,871	29,884
受取手数料	49,312	63,562
その他	6,142	28,198
営業外収益合計	84,101	123,394
営業外費用		
支払利息	17,425	10,742
賃貸費用	27,322	28,990
その他	1,737	12,434
営業外費用合計	46,484	52,167
経常利益	402,671	456,135
特別損失		
固定資産除却損	—	44
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	104,513
特別損失合計	—	104,557
税金等調整前四半期純利益	402,671	351,577
法人税、住民税及び事業税	225,067	206,538
法人税等調整額	△62,137	△57,801
法人税等合計	162,929	148,737
少数株主損益調整前四半期純利益	—	202,840
四半期純利益	239,741	202,840

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成21年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	402,671	351,577
減価償却費	197,880	226,605
株式報酬費用	—	3,259
固定資産除却損	—	44
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	104,513
賞与引当金の増減額(△は減少)	56,733	38,316
ポイント引当金の増減額(△は減少)	36,658	7,982
受取利息及び受取配当金	△1,819	△3,110
支払利息	17,425	10,742
売上債権の増減額(△は増加)	6,996	△2,935
たな卸資産の増減額(△は増加)	△248,164	△292,563
仕入債務の増減額(△は減少)	369,226	1,007,433
その他	96,874	△69,489
小計	934,481	1,382,378
利息及び配当金の受取額	281	1,574
利息の支払額	△14,424	△7,903
法人税等の支払額	△72,143	△407,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	848,194	968,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,005	△120,000
定期預金の払戻による収入	5,000	80,000
有形固定資産の取得による支出	△405,344	△475,677
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△2,421
投資有価証券の取得による支出	—	△99,902
差入保証金の差入による支出	△14,067	△81,155
差入保証金の回収による収入	5,631	6,170
その他	1,388	△9,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△411,396	△702,832
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	250,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△332,779	△413,907
自己株式の取得による支出	—	△73
配当金の支払額	△46,698	△61,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,477	△195,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	307,296	69,573
現金及び現金同等物の期首残高	831,823	1,230,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,139,120	1,299,597

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成21年9月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成21年9月20日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店はないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成21年9月20日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年6月21日 至 平成22年9月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年6月21日 至 平成22年9月20日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値

当社は、平成21年10月5日開催の取締役会の決議に基づき、平成21年12月21日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施いたしました。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の平成22年6月期第1四半期の1株当たり情報、平成22年6月期第2四半期末の1株当たり配当金は以下のとおりであります。

	1株当たり 当期純利益 円 銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 円 銭
22年6月期第1四半期	78.65	78.17

(基準日)	1株当たり配当金 円 銭
22年6月期第2四半期末	17.50